

父対応に苦慮 ミス呼ぶ

「父の対応に苦慮、ミス呼ぶ」
「父の対応に苦慮、ミス呼ぶ」
「父の対応に苦慮、ミス呼ぶ」

野田市立小4年の栗原心愛(みあ)さん(当時10)一虐待死事件では、状況に応じて態度を変え、介入を拒む父への対応に行政が苦慮し、判断ミスが続いた。県検証委員会の報告書は、実態を見抜けず一時保護を解除したことを一判断が皮相的だと批判した。

野田女児虐待死 検証委報告

ビーを渡した。心愛さんの安全を脅かす
危険があることは理解できたはずだ。

児相は3月19日、男一郎被告が以前示した「お父さんにたたかれたのはうそです」との手紙について、被告から指示されて書いたと心愛さんから聞き取った。心理的虐待と捉え、一時保護などを検討すべきだった。

【その他の課題】
市は早い段階でドメスティックバイオレンス(DV)が疑われる情報を得ていたが、DVに着目した支援がほとんど意識されていなかった。

男一郎被告は一貫して虐待を否定していたが、(緊急性の評価に使われる)リスクアセスメントシートでは「虐待に対する認知に改善が見られる」などの項目が「はい」となっていた。保護解除後に態度は一変しており、判断は皮相的だった。

【備忘】
児相の人員増や研修を充実させる。児相や自治体の職員が高圧的な保護者へ毅然(きぜん)とした対応ができるよう、警察や弁護士との連携強化を図る。

【おわりに】
勇気を持って訴えた心愛さんは、何としても守られるべきで、救える命だった。ミスがミスと呼び、リスク判断が不十分なまま一時保護が解除され、在宅支援に際しても修正されず、溘然と推移した末に痛ましい結果を招いた。

実態見抜けず保護解除

野田女児虐待死を巡る経過

2017年9月1日	栗原心愛さんが沖縄県糸満市立小から野田市立小に転校
11月6日	学校アンケートで父男一郎被告から暴力と回答
7日～12月27日	県柏児童相談所が一時保護。父方祖父祖母での生活を条件に解除
18年1月15日	野田市教育委員会が男一郎被告の要求に応じ、アンケート回答のコピーを渡す
3月19日	児相が心愛さんと学校で面会し自宅に戻ったことと面会せず
19年1月24日	心愛さんが自宅浴室で死亡
25日～2月25日	千葉県警が男一郎被告と母を傷害容疑でそれぞれ2回逮捕
3月6日	千葉県検が男一郎被告を傷害致死と傷害の罪で、母を傷害ほう助罪で起訴
29日	男一郎被告を強要罪と、母への暴行罪で起訴
5月16日	母が千葉県裁判の初公判で起訴内容を認める。検察側は懲役2年を求刑
6月26日	千葉県検が母に執行猶予付きの有罪判決。7月に確定
11月25日	県の検証委が報告書を公表

記録からは、問題解決に取り組「抱いた」と電話した。もつとしているを評価していた。解除後は、心愛さんが暴力を断り、父の対応に苦慮、ミス呼ぶ。野田市立小4年の栗原心愛(みあ)さん(当時10)一虐待死事件では、状況に応じて態度を変え、介入を拒む父への対応に行政が苦慮し、判断ミスが続いた。県検証委員会の報告書は、実態を見抜けず一時保護を解除したことを一判断が皮相的だと批判した。

82歳女性1860万円被害

千葉市花見川区
25日、千葉市花見川区の無職の女性(82)が、花見川区の無職の男性(82)と、今同の被害額は1860万円と、高額の被害額に達している。現金を受け取り役の男は2人おり、1人は30代くらい持っている。

ニュースファイル

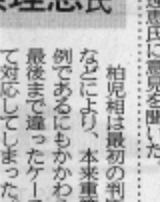
◆木更津市の神社に身元不明遺体 本木津市旭1の浅間神社境内で22日午前7時40分、40～50代くらいの男性の遺体を作業中の男性が見つけた。木更津署は男性の身元を調べている。遺体は台風被害の犠牲のため本殿に設置された鉄パイプの足場に置かれていた状態だった。身長約170センチで、腕部分に「Kae-sha」の文字がある黄色のTシャツと黒の刺しゅうが入った黒と灰色のポーター類のジャージを着て、紺色のジーンズを履いて、黒いリュックサックを背負っていた。たばこを吸っていた。25日午前8時45分ごろ、同署で発見された。

【柏の小学校でノロウイルス】
柏市は25日、同市立立小小学校でノロウイルスによる感染性胃腸炎が集団発生したと発表した。1～6年生の男女70人と職員2人の計72人が感染した。25日午前8時45分ごろ、同署で発見された。

【72人感染性胃腸炎】
柏市は25日、同市立立小小学校でノロウイルスによる感染性胃腸炎が集団発生したと発表した。1～6年生の男女70人と職員2人の計72人が感染した。25日午前8時45分ごろ、同署で発見された。

【ニュースファイル】
◆木更津市の神社に身元不明遺体 本木津市旭1の浅間神社境内で22日午前7時40分、40～50代くらいの男性の遺体を作業中の男性が見つけた。木更津署は男性の身元を調べている。遺体は台風被害の犠牲のため本殿に設置された鉄パイプの足場に置かれていた状態だった。身長約170センチで、腕部分に「Kae-sha」の文字がある黄色のTシャツと黒の刺しゅうが入った黒と灰色のポーター類のジャージを着て、紺色のジーンズを履いて、黒いリュックサックを背負っていた。たばこを吸っていた。25日午前8時45分ごろ、同署で発見された。

元県警上席少年補導専門員 少年問題アナリスト 上條理恵氏



野田市の女児虐待死事件で、県の検証委員会が公表した報告書で詳細が明らかになった柏児相などの対応について、千葉県日報社は、元県警上席少年補導専門員で少年問題アナリストの上條理恵氏に意見を聞いた。

市教委、児相とも 父の支配下同然

「父の対応に苦慮、ミス呼ぶ」
「父の対応に苦慮、ミス呼ぶ」
「父の対応に苦慮、ミス呼ぶ」

要旨

事件を巡る県検証は次の通り。

心愛さんの一時保護一郎被告に虐待のとして心愛さんが行ったことを伝えたとした。

児童心理司との面談で、急にズボ説明。12月13日に男一郎被告に口と「息はできないだ危険もある状況の外傷後ストレス。家族の同居は

助方針会議で、父を条件に一時保護引き取りが前提で、視された。心愛さんを踏まえれば、こ除すべきではなか

育委員会は男一郎アンケート回答のコ

【柏の小学校でノロウイルス】
柏市は25日、同市立立小小学校でノロウイルスによる感染性胃腸炎が集団発生したと発表した。1～6年生の男女70人と職員2人の計72人が感染した。25日午前8時45分ごろ、同署で発見された。

【72人感染性胃腸炎】
柏市は25日、同市立立小小学校でノロウイルスによる感染性胃腸炎が集団発生したと発表した。1～6年生の男女70人と職員2人の計72人が感染した。25日午前8時45分ごろ、同署で発見された。

【ニュースファイル】
◆木更津市の神社に身元不明遺体 本木津市旭1の浅間神社境内で22日午前7時40分、40～50代くらいの男性の遺体を作業中の男性が見つけた。木更津署は男性の身元を調べている。遺体は台風被害の犠牲のため本殿に設置された鉄パイプの足場に置かれていた状態だった。身長約170センチで、腕部分に「Kae-sha」の文字がある黄色のTシャツと黒の刺しゅうが入った黒と灰色のポーター類のジャージを着て、紺色のジーンズを履いて、黒いリュックサックを背負っていた。たばこを吸っていた。25日午前8時45分ごろ、同署で発見された。

【ニュースファイル】
◆木更津市の神社に身元不明遺体 本木津市旭1の浅間神社境内で22日午前7時40分、40～50代くらいの男性の遺体を作業中の男性が見つけた。木更津署は男性の身元を調べている。遺体は台風被害の犠牲のため本殿に設置された鉄パイプの足場に置かれていた状態だった。身長約170センチで、腕部分に「Kae-sha」の文字がある黄色のTシャツと黒の刺しゅうが入った黒と灰色のポーター類のジャージを着て、紺色のジーンズを履いて、黒いリュックサックを背負っていた。たばこを吸っていた。25日午前8時45分ごろ、同署で発見された。

【ニュースファイル】
◆木更津市の神社に身元不明遺体 本木津市旭1の浅間神社境内で22日午前7時40分、40～50代くらいの男性の遺体を作業中の男性が見つけた。木更津署は男性の身元を調べている。遺体は台風被害の犠牲のため本殿に設置された鉄パイプの足場に置かれていた状態だった。身長約170センチで、腕部分に「Kae-sha」の文字がある黄色のTシャツと黒の刺しゅうが入った黒と灰色のポーター類のジャージを着て、紺色のジーンズを履いて、黒いリュックサックを背負っていた。たばこを吸っていた。25日午前8時45分ごろ、同署で発見された。